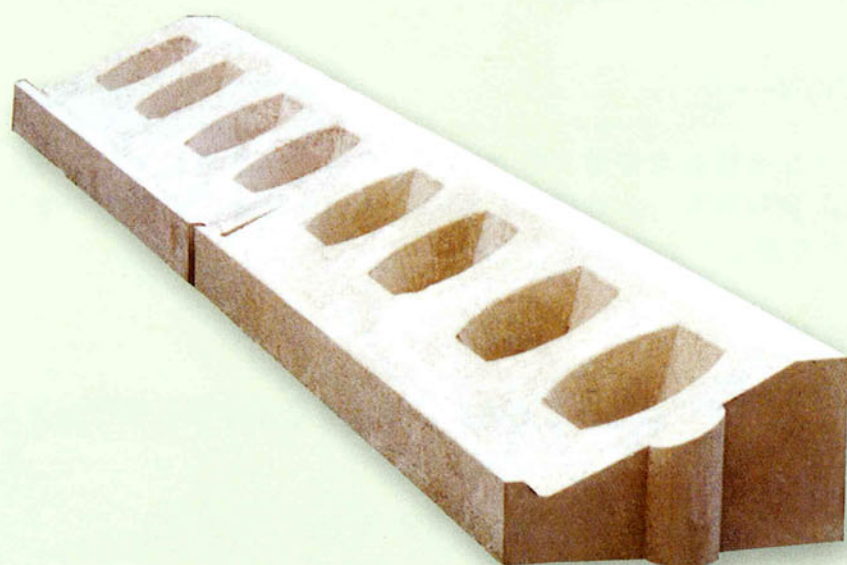


Basic Block Oita type

大分県型基礎ブロック

意匠登録 第983094号・第996078号



Tomooka

株式会社 友岡組
大野生コン 三重工場

基礎ブロックの特徴

この基礎ブロックは当工業組合が時代の要請に応える為に積ブロック等基礎工事の省力化を目的として開発したものであり、下記の様な特徴を有しております。

I. 製品の特性

- ① 基礎盤との接着面積が他製品と異なり口型に接地するので安定性があります。
- ② 基礎ブロックの接合部は互いに凹凸状になっており、しかも前後に25mmの寸法差を設けていますので内外カーブ共に施工が容易です。（控開き幅が少ない）又嵌合部で連結をし、尚カーブの時は、調整が出来ます。
- ③ 控尻は積ブロックの設置止め並びに裏込コンクリート打設の際、裏型枠止めに便利です。
- ④ このブロックは従来の標準ブロック並びに九州統一大型、その他の大型ブロックにも使用できます。

II. 品質の均一化

この製品は厳密な品質管理のもとで生産されていますので、強度、寸法精度、形状、特に接合部分の合理性など優れた品質を備えており、いかなる施工現場の環境にも即しています。

III. 工期短縮省力化

- ① 基礎ブロック据付け完了と同時にブロック積み作業に移行出来る為、基礎の養生期間が省けます。
- ② 床掘りによる余掘土量が少なくてすみます。

IV. 施工安全性の向上

- ① 不安定な掘削法面下での作業時間が大幅に短縮され安全確保に役立ちます。（土砂崩壊の回避）
- ② コンクリートの充填が不要なので水替作業等の時間が少なくてすみます。

V. 安定価格で常時供給出来ます

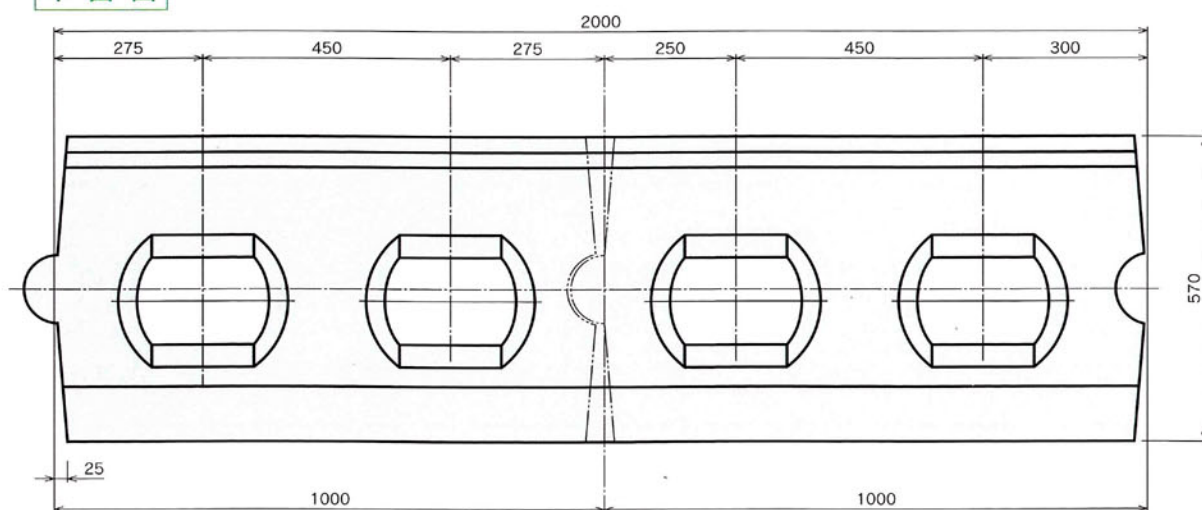
基礎ブロック II 型

◎ 規格

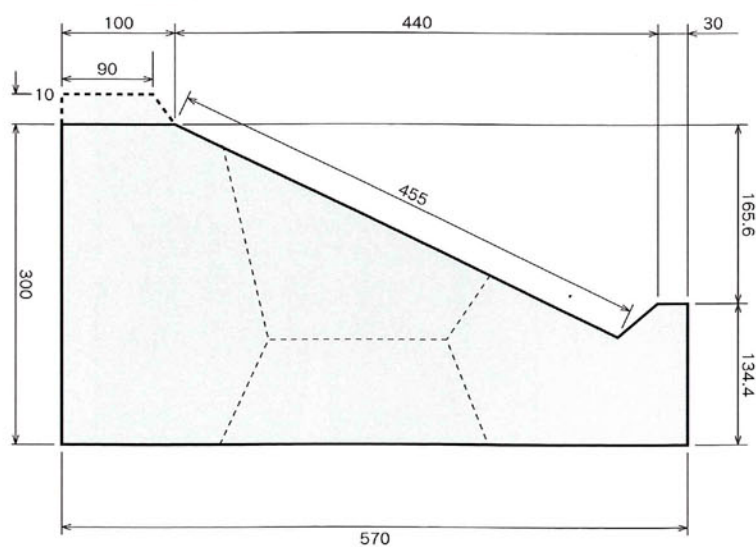
製品長(mm)	1,000	2,000
参考質量(kg)	216(219)	440(445)

◎ 寸法図

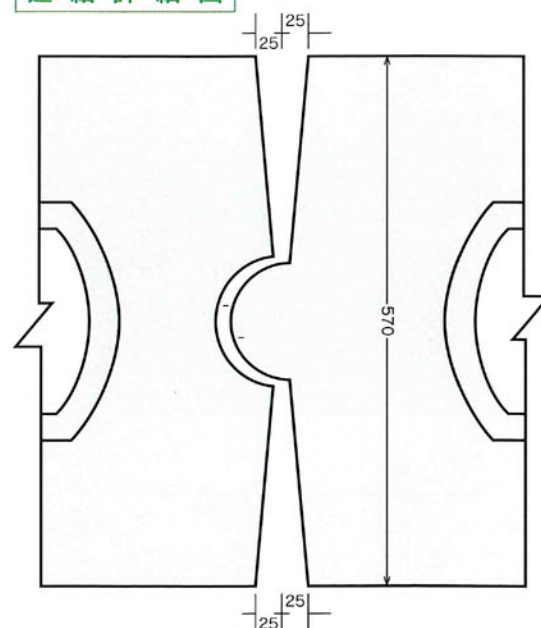
平面図



断面図



連結詳細図



基礎ブロックの施工

◎据付参考歩掛(10m当り)

区 分	積み基礎用		備 考
	数量	単位	
基礎ブロック	10	m	
世話役	0.10	人	
特殊作業員	0.10	人	
普通作業員	0.25	人	
機械使用時間	0.10	日	トラックレーン4.8t~4.9t
中詰材料			

◎施工曲線半径(R)と製品の長さ選定目安表(ちぢみ差)

半 径 R	円 周 (R+R)×3.14	Ⅱ 型 570×1/2(1,789m)
3 ^m	18.840 ^m	0.0949 ^m
4	25.120	0.0712
5	31.400	0.0569
7	43.960	0.0406
10	62.800	0.0284
12	75.360	0.0237
15	94.200	0.0189
17	106.750	0.0167
20	125.600	0.0142
22	138.160	0.0129
25	157.000	0.0113
27	169.560	0.0105
30	188.400	0.0094
40	251.200	0.0071
50	314.000	0.0056
60	376.800	0.0047
70	439.600	0.0040
80	502.400	0.0035
90	565.200	0.0031
100	628.000	0.0028
150	942.000	0.0018
200	1,256.000	0.0014

※差 1.570m }
 1.789m } ÷円周=1m当りちぢみ
 1.821m }

※製品2m物で両端が25mm+25mmであるので1mは-25mm

大分型基礎ブロック施工実績

